

■受験上の注意事項

- ・ 受験票はWeb出願サイトより印刷し、試験当日必ず持参してください。
- ・ 上履きを持参してください。（※一般選抜【前期】の青森、盛岡、秋田、郡山、山形会場は必要ありません。）
- ・ 昼食は適宜持参してください。なお、飲食等は指定された場所でのみ可能となりますので、本学職員の指示に従ってください。
- ・ 付添者は試験会場に入ることができません。付添者控室も設けていません。
- ・ タクシーの乗降は本学の敷地外でお願いします。
- ・ 青森、盛岡、秋田、郡山、山形の試験会場には駐車場がありませんので、近隣の駐車場を利用してください。
- ・ 公共交通機関の遅延などにより、遅刻の恐れがある場合は試験開始前までに入試課（アドミッションズオフィス）に連絡してください。遅刻限度時間は、試験開始後20分までです。
- ・ 試験当日までに以下の注意事項を確認してください。

- ・ 試験中、机の上に置けるものは、受験票の他に鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除く）、時計、めがね、目薬、中身のみのティッシュペーパーです。なお、定規やコンパス、下敷、電卓、計算・辞書機能のついた時計等は使用できません。
- ・ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器は必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験開始前に監督者の指示で電源が切られているか等の確認を行います。
- ・ 筆記用具や時計等の貸し出しは行いませんので注意してください。
- ・ 座布団、ひざ掛け、ハンカチ、目薬の使用を希望する場合は、あらかじめ監督者の許可を得てください。
- ・ 耳栓は監督者の指示が聞き取れないことがありますので使用できません。
- ・ 試験時間途中での退出はできません。
- ・ 気分が悪い時などは監督者等に申し出てください。
- ・ 試験中はすべて監督者等の指示に従ってください。
- ・ 不正行為を行った場合には退出を命じ、警察に被害届を提出することもあります。また、受験を無効とするとともに、以後の年度内に実施される入学試験の受験も認めません。

■受験上及び修学上の配慮について

病気・負傷や障がい等のため、受験上の配慮や修学上の配慮が必要な場合は、出願開始日の2ヶ月前までに入試課（アドミッションズオフィス）に電話連絡の上、「受験上及び修学上の配慮申請書」と「障害者手帳」のコピーまたは医師の「診断書」を提出してください。書類受理後、受験（修学）相談日時をご連絡します。

※不慮の事故等により負傷・疾病により、入試直前に配慮が必要となった場合は、速やかに入試課（アドミッションズオフィス）に連絡してください。

受験上及び修学上の配慮申請書

申請日：西暦 年 月 日

フリガナ			
氏名			
学校名	高等学校		
現住所	〒 -		
電話	() -	FAX	() -
E-mail	@		
志望学類／専攻 (○で囲む)	【人文社会学群】 ①人文社会学類 【心理・教育学群】 ②心理学類 ③子ども学類 ④学校教育学類 【健康栄養学群】 ⑤健康栄養学類 【大学院】 ①心理学専攻 ②人間学専攻 ③公共社会学専攻 ④健康栄養科学専攻		
志望入試区分 (○で囲む)	総合型選抜（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期） 学校推薦型選抜 一般選抜（前期・後期） 大学入学共通テスト利用選抜（前期・後期） 特別選抜（ ） 編入学（前期・後期） 転入学 大学院一般選抜（前期・後期） 大学院社会人選抜（前期・後期） 大学院特別選抜（外国人留学生・教会推薦）		
取得を希望する資格			
障がいの名称		種	級
障がいの種類	視覚・聴覚・肢体・その他（ ）		
使用している補助具	車椅子（電動・手動）・白杖・補聴器・その他（ ）		
受験に際して希望する配慮事項			
入学後に希望する配慮事項			

記入上の注意

1. 障害者手帳のコピーまたは医師の診断書等を添付の上、提出してください。
2. 申請者本人が記入してください。
3. この申請書は配慮の審査にのみ使用します。